

第1弾 発表資料

2020.07.20

NoMaps実行委員会 ®NoMaps Committee



「NoMaps[※]」は、札幌・北海道という象徴的な開拓の地で、 クリエイティブな発想や技術によって次の社会を創ろうとする "現代的フロンティアスピリット"を持った人たちのためのコンベンションです。

集った人々はもちろん、この地で暮らす人々のクリエイティビティを高め、 地図にまだ描かれていない、新たな領域を切りひらいていこうとするものです。



NoMaps (ノーマップス) の名前の由来

アメリカのSF作家、ウィリアム・ギブスンを追った同名のドキュメンタリー映画にちなんで命名。 「地図なき領域を開拓する」という願いを込めている。



私たちのミッション

- ・クリエイティブ産業の活性化と他産業への波及
- ・創業支援・新産業の創造・投資の促進
- ・クリエイティブな市民文化の醸成
- ・札幌・北海道の国際的知名度・魅力の向上
- ・「世界屈指のイノベーティブなまちSAPPORO」の実現

コンセプト

ベースキャンプ

アイディアと技術で、 いまよりもっと良い社会を、と考え、 行動する人のためのベースキャンプとして、 未来志向の人や技術、情報が行き交い、 結びつく場を目指していきます。



対象コンテンツ

先端テクノロジーや 斬新なアイディアなどが軸



「新しい価値観」「新しい文化」 「新しい社会の姿」を提案

事業区分

NoMapsは、5つの事業。



Conference



Exhibition _{展示}



Event 興行



Meet-up



Experiment

新しい提言や プレゼンテーション、 いきいきとした 意見交換を。 コンテンツ・技術・ サービスが体感できる コミュニケーション の場を。 映画・音楽・デザイン・ メディアなど クリエイティブな 体験型イベント。 異業種・異世代が 出会い、新たな ビジネスやコラボを 創出していく。 札幌・北海道を 「可能性探求のまち」 として 実証実験の聖地に。



NoMaps実行委員会は、

産官学が連携した「ALL HOKKAIDO 体制」で運営しています。



<民間企業>



<官公庁>



など

<教育機関>





札幌市 北海道 北海道経済産業局 北海道総合通信局 北海道運輸局 北海道大学 札幌市立大学

など

WESS INC.



など

13/HU



ローカルパートナー/エデュケーショナルパートナー/メディアパートナー

Nomaps 2020

今こそ、『さあ、超えていこう』というメッセージを。

コロナ禍により、北海道は大きなダメージを受けている。言うまでもなく世界全体がそうだ。 「人と接するな」と言われる中で、どうやって経済を回していくかが大きな課題になっている。

とは言え、このコロナ禍で強制的に起こった変化がもたらしたものは、悪いものだけではない。

北海道は広く、ミーティングをするのも2日がかりといったエリアもあったが、最近は世界のどこであってもオンラインで打ち合わせができるようになった。これは距離が制約になっていた人や地域にとっては良い変化だ。日常は大きく変わってしまったが、だからこそ技術やアイデアを積極的に取り入れ、社会をより良くしていくことが重要だろう。

NoMapsを始めたのも、元々はそんな着眼点からだ。社会をより良くするために、この広い北海道で実証実験・社会実装を重ねてもらい、そういった蓄積から、この地から挑戦・起業する人が増えていけばいいと考えた。 「北海道は広いが、何もない」ではなく、自治体・教育機関・民間企業等と連携しながら、新しいチャレンジをどんどん生み出していける土地にしようと、2016年から始めたイベントでありムーブメントが、この【NoMaps】である。

このコロナ禍の最中だからこそ、社会を良くするための実証実験を繰り返し、NoMaps自体を「今ならこういう見せ方ができるよね」という実験の場として成立させたい。コロナ禍をも変化の機会と捉え、多様で新しい社会の姿を皆に提起していくことが、NoMapsの役割だと考えている。

今年度は、原則オンラインを軸に実施していくことになる。NoMapsの魅力である「人と人との多様な結びつき」を創ることは難しくなるが、オンライン化は遠方からでも気軽に参加しやすい状況をつくることができる。より多くの人たちが、新しい情報に触れたり、議論に参加できる機会となる。距離的制約をオンラインで超えていくのだ。

その一方で、この状況下において「リアルに続くつながりをどうつくるか」に挑戦していくことはとても重要だ。まだ明確な解はなく、その技術もノウハウも世界中で試行錯誤が続けられている。NoMapsもその一端を担い、コロナ禍を超えて新しい社会を創出していくために、最大限の対策・配慮をした上で、事業の本質である【多様な結びつき】を取り戻す実験的な取組を、リアルな場づくりを通して試行していきたい。

今こそ、『さあ、超えていこう』というメッセージを、NoMapsは発信していく。

これらの新しい試みを通して、北海道とみなさんとの間で新しい関係を構築し、深め、この難局を超えて、未来の社会を創っていく力を生み出していきたいと思う。



NoMaps実行委員会 委員長 伊藤 博之



距離的制約を超えるオンライン開催を軸に、 コロナ禍を超える新たなリアルの場づくりにも挑戦。

NoMaps2020開催概要

メイン会期

2020年10月14日(水)~18日(日)(5日間)

OBusiness Conference 2020

 \bigcirc Touch the NEW Square 10/14 (水) \sim 18 (日)

○第15回札幌国際短編映画祭 10/1

10/14 (水) ~18 (日)

10/14 (水) ~16 (金)

主催

NoMaps実行委員会

メイン会場

オンライン配信を軸に、リアルイベントも実施

<リアル会場>

- ・札幌文化芸術交流センター SCARTS 10/14(水)~18(日)
- ・札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ 10/18(日)

※その他、社会状況等を考慮しながら、会場拡大を目指します。

※新型コロナウィルスの感染拡大状況等を考慮し、

新北海道スタイルに賛同し、適時必要な対応・対策を取りながら、安全・安心を確保した上で、リアルイベントを開催していきます。

Beyond

今こそ、『さあ、超えていこう』というメッセージを。

Nomaps 2020

不確かで、曖昧な、知らない未来を楽しもう。

日常が曖昧に、未来はとても不確かに 先が見えないそれだけで未来は儚く脆かった でもそれだけが全てじゃない 未来は不確かだからこそ 少しの兆しをみつけるだけで期待で胸が熱くなる 先が見えないだからこそ 知らない未来にワクワクできる 不確かで、曖昧な、知らない未来を楽しもう。





Conference

NoMaps Business Conference 2020

取り巻く環境が目まぐるしく変わり、先の予測が難しい時代。だからこそ私たちは様々な知見やアイデアを学びながら変化に適応し、行動に移していく必要があります。 NoMaps Business Conferenceは、新しい技術・サービス・アイディアで道なき道を切り拓く多様な講師を招き、世界に展開するビジネスから、地方創生を目指したクリエイティブな取り組みまで、多様なテーマのカンファレンスを集中的に開催します。 2020年は初のオンライン開催。

場所を選ばず、どこからでもNoMapsの知見にアクセスすることが可能になります。

◆実施概要

日時/2020年10月14日(水)~16日(金)

同時開催/公式ミートアップイベント「the Meeeeeeeet!」開催

◆会場情報

オンライン配信

※配信方法、およびオンラインチケットの販売については2020年8月発表予定。 ※入場を伴う会場での開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大状況によって開催直前まで検討を続けます。

◆トラックテーマ (予定)

・シビックテック ・教育 ・エンターテイメント ・観光 ・スタートアップ ・マーケティング ・ダイバーシティ ・新しい働き方 ・商業/飲食業 など

NoMaps Business Conferenceならではの様々なトラックテーマを予定しています。

これからの社会をもっと良くしよう!楽しくしよう! 多彩な視点で未来を語る無料セッションも多数開催予定!

有料のビジネスカンファレンス以外にも、ビジネス、文化・エンタメ、生活スタイル、コミュニティなど、多様な切り口から多数の無料セッションを展開予定。 詳細は固まり次第、公式ウェブサイト等で発信していきます。

■ Conference Topic

NoMapsでは、ビジネスカンファレンスを中心に、有料/無料を問わず、多様なテーマでのカンファレンスセッションを展開していく予定です。ここでは、複数のセッションを束ねる形で大きく展開する予定のテーマについて、いくつか紹介します。

TOPIC 1 新しい働き方

コロナ禍をきっかけに、テレワークやオンライン会議などが急速に浸透しました。 一方で、そのことをきっかけとした「働き方」の変化は、個人にも組織にも、さら には国家レベルにも、良くも悪くも大きな影響を与え続けています。

この変化は、今後、私たちの暮らしにどのように影響していくのか。私たちはどのように対応していくべきなのか。多面的な視点から「働き方」について考えるセッション群を、"新しい働き方"から未来をつくる働き方の祭典『Tokyo Work Design Week』とのコラボレーションにより展開します。

Hokkaido Work Design Dialog (仮称)

supported by TOKYO WORK DESIGN WEEK

<想定するセッション内容(予定)>

- ・都市から地方への"働き方シフト"のデザイン~個人、企業、そしてまち~
- ・いま必要な「働くための空間」を考える ~オフィスの役割と会社の質的変化~
- ・進むオンライン化とその歪み~業界・職能の行く末を語る~
- ・リモートワーク時代のディレクター・リーダーの仕事術
- ・好きな場所で働き、好きな場所で暮らすという生き方
- ・働きたくない!! ~ネガから考える働き方のニューノーマル~



TOKYO WORK DESIGN WEEK

「新しい働き方」や「未来の会社」にまつわる多様な 交わりから新たな未来をつくっていく、7日間のひらか れた場として、渋谷で開催されている働き方の祭典。

TOPIC 2 新しい教育

コロナ禍において、教育現場は待った無しの対応に追われています。 子どもたちの安心・安全な居場所の確保、整っていないICT環境など、この機会は 新たに「そもそも学校は何を担い、何を守り、何を育んでいたのか」という問いを 投げかけました。

NoMapsでは、コロナ禍を転機とする教育改革こそが、今後の未来を大きく変えるものと考え、様々な角度から学校教育・社会教育を考え、意見を交わし、実践する場につなげていくために、『NoMaps EDU』として展開します。

<NoMaps EDU セッション内容(予定)>

- ・海外教育の今を起点に考えるこれからの教育
- ・学校と社会をどうつなぐ?「地域コーディネーター」のあり方を考える
- ・これからの学校現場におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)とは
- ・AIで実現する個別学習の最先端 他

TOPIC 3 スタートアップ創出

国の「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」によるスタートアップ・エコシステム推進拠点都市に選定された札幌・北海道。

世界と戦える札幌・北海道におけるスタートアップ・エコシステムの形成に向け、 NoMaps期間中には、「STARTUP CITY SAPPORO」による、カンファレンスを多 数実施します。

<想定するセッション内容(予定)>

- ・地方発スタートアップの課題と可能性
- ・スタートアップ×地方自治体によるオープンイノベーションの推進 他



STARTUP CITY SAPPORO

札幌市・さっぽろ産業振興財団、(株)D2Garageで事務局を担い、「街にもっとチャレンジを。街からもっと、イノベーションを。」をテーマに、革新的なアイデアや技術で社会に新しい価値を提供するスタートアップの育成・支援を産官学民連携でサポートするプロジェクト。

NOMAPS 2020



Conference

メイン会期外事業

Deep Dialog from NoMaps Business Conference

新型コロナウイルスの影響が広がる中、人々の生活を取り巻く環境が大きく変化しました。世界は「NoMaps」と言える時代に突入し、今も新しい課題が生まれつづけています。NoMapsはこうした状況を受け、毎年好評を博しているBusiness Conferenceチームによる新シリーズ「Deep Dialog」をスタートしました。

「Deep Dialog」は新しい日常「ニューノーマル」の中でその有り方が問われる様々なテーマを元に対話を試み、考えを深め、今後の行動のきっかけとなる創造的なコミュニケーションの場です。トークはオンラインで広く公開。SNSや各メディアと密接に連携し、幅広く展開します。

◆実施概要

日時/2020年6月~

※毎月複数回開催

◆会場情報

オンライン配信

※NoMaps Facebookページで配信を行っています。





NOMAPS 2020



Conference

"NoMaps Dream Pitch" 2020

連携事業

メイン会期外事業

経済産業省北海道経済産業局は、総務省北海道総合通信局とビジネスプランコンテストを開催します。研究開発型ベンチャーを志す全国の起業家等が、投資家や成功を収めた起業家などの前でビジネスプラン発表を行い、ビジネスチャンス獲得をかけて競います。優秀チームには、全国規模のピッチコンテストへの参加権授与等、ビジネス拡大に向けた取組を支援します。熱いピッチバトルにぜひご注目ください。

■ビジネスプランも絶賛募集しています。詳細は、こちら。 https://www.hkd.meti.go.jp/hokig/20200626/index.htm



◆実施概要

日時/2020年10月23日(金)13:30~17:30(予定)

会場/オンライン開催

主催/経済産業省北海道経済産業局

共催/総務省北海道総合通信局

協賛(予定) /(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) (国研)情報通信研究機構(NICT)

協力/(一社)北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会

特別協力/NoMaps実行委員会

◆審査委員



伊藤博之 クリプトン・フューチャー・メディア(株) 代表取締役/NoMaps実行委員会委員長



小笠原 治 (株) ABBALab 代表取締役 さくらインターネット (株) フェロー 京都造形芸術大学 教授



各務茂夫(審査委員長) 東京大学大学院工学系研究科 教授 産学協創推進本部副本部長



里見英樹(株) メディア・マジック
代表取締役



田中慎也 BIJIN & Co. (株) 代表取締役社長



廣川克也 一般財団法人SFCフォーラム 事務局長 SFCフォーラムファンド ファンドマネージャー



Conference/ Event/ Meet-up

2020年の今年はオンラインを中心に開催予定です。

NoMaps 釧路・根室

連携事業

メイン会期外事業

2019年、北海道の東にある釧路・根室地域でNoMaps初の地域開催「NoMaps釧路・根室」が行われ、釧路湿原に代表される豊かな自然を生かした酪農業をはじめ、全国有数の水産基地である釧路港・根室港を有しているこの地域で、「観光業×テクノロジー」や「水産業・農業×テクノロジー」といったビジネスカンファレンスや、「高校生ビジネスコンペティション」を実施いたしました。

◆実施概要

日時/2020年9月~順次開催(予定)

主催/NoMaps釧路・根室実行委員会

共催/NoMaps実行委員会

北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点 大地みらい信用金庫・一般財団法人 大地みらい基金

協力/クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

◆会場情報

オンライン開催 (予定)









Event

第15回札幌国際短編映画祭

(SAPPORO SHORT FEST 2020) ${\bf 15^{th}}$ Sapporo International Short Film Festival & Market

今年で15回目を迎える『札幌国際短編映画祭』のインターナショナルコンペティション応募作品数は日本を含む世界**108の国と地域から3,873作品**が応募され、過去最多の応募数を更新しました。(2019年は3,601作品)

しかし、コロナウイルスの影響で世界中の映画祭が延期、中止、オンライン開催へと 新たな取組をしています。札幌国際短編映画祭も15周年を迎えるにあたり、オンラインを活用した上映や、世界中の映画ファンやオーディエンスとつながり交流する機会の創出など、新たなチャレンジをしていくつもりです。

◆実施概要

日時/オンライン開催:2020年10月14日(水)~18日(日)

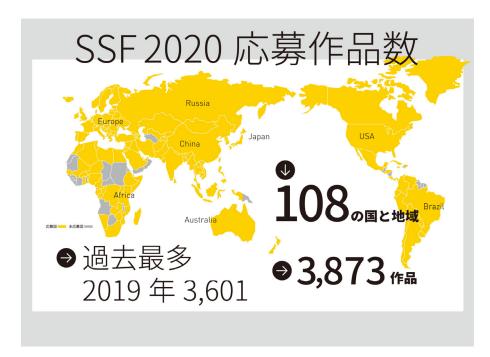
リアル会場イベント:10月18日(日)

料金/未定

◆会場情報

10月18日 (日) のみ

札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ





Event

北海道高等学校軽音楽連盟 第4回全道高等学校 軽音楽新人大会

~NoMaps, High School Music Grand Prix~

道内の高等学校で軽音楽活動に所属する生徒に発表の場を与えると共に、各校軽音楽 系活動の活性化を図ることを目的とし、新しい音楽文化の醸成と発展に努め、次世代 アーティストが誕生する可能性や文化を北海道に根付かせていきます。

◆実施概要

日時/2020年12月27日(日)

時間/未定

料金/無料

主催/ 北海道高等学校軽音楽連盟

共催/ 北海道高等学校文化連盟軽音楽専門部、NoMaps 実行委員会

後援/ 札幌市、北海道教育委員会

主管/ 北海道高等学校軽音楽連盟

◆会場情報

オンライン開催

◆出演

○コピーバンド部門 10組

○オリジナルソング部門 10組



Event

メイン会期外事業

NoMaps 夏まつり

北海道にとって、夏は短く、一番開放的になれるシーズン。

でも、今年は新型コロナウイルスの影響により、ビアガーデンも少なく、楽しみにしていた夏フェスも軒並み中止。そして、実際にイベントを開催することも数多くの制限の中では難しい。

でも・・・、「夏なんだから、お祭り気分を味わいたい!」

そんな思いを実現したいと考え、今年は夏まつりをイベントとして実施するのではなく、【8月15日を「夏まつりの日」として、それぞれが多様なスタイルでその気分を味わおう!】というキャンペーンを実験的に行います。

◆実施概要

日時/2020年8月15日(土) (予定)

◆参画夏まつり企画

- ・北海道どこでも盆踊り(仮)
- ・さっぽろオンライン夏まつり などを予定

開催に向け、キャンペーンに賛同し、 参画する主体・取組を募集します。

NoMaps夏まつりの 趣旨に賛同し、オンライン対応やソーシャルディスタンス等、新型コロナウィルスの感染予防対策を十分に行った上で実施する【夏まつりを楽しむ企画】を広く募集します。

- ・市民が浴衣を着て外出したくなるような企画。
- ・街頭放送や店内・施設内での盆踊りをかけるなどの企画。
- ・店舗等の軒先で「夏まつり」を感じさせる演出等の企画。

コロナ禍でも、短い夏を楽しむ"おまつり"を、 NoMapsと一緒に創ってみませんか?

<参画夏まつり企画は特設ページ等でご紹介します>





北海道どこでも盆踊り(仮)

連携事業

メイン会期外事業

新型コロナウイルスの影響で人が集まる夏まつりはどこも中止を余儀なくされ、この夏は地元で盆踊りが行われることもほとんどない状況。

しかし今年はユーザーのスマートフォンにおなじみの盆踊りが同期して流れ、それを利用して個人それぞれが思い思いに楽しむ「北海道どこでも盆踊り」を実施。 最先端の技術を用いつつ、2020年の夏の思い出を一緒につくる試みを行います。

◆ 実 施 概 要

日時/2020年8月予定

主催/クリプトン・フューチャー・メディア株式会社



Event/Experiment

シンクロニシティ2020 (仮)

10月中旬に札幌市内で、音楽と街を同期させる音楽イベントを開催。

密になりがちな屋内に代えて屋外をメインに、最新技術を用いて、人が集まることなく共有体験ができる「ソーシャルディスタンスミュージックフェス」を実施します。

◆実施概要

日時/2020年10月中旬予定





メイン会期外事業

1 TIME CARNIVAL

新型コロナウィルスの影響で活用キャンセルが続く都心部イベントスペースを、多くの人を集める「イベント」ではなく、日常に彩りを加えることをコンセプトとした常設の屋外事業に活用し、場を活用した新しいチャレンジとして展開。

会場では、簡単な飲食とメディアアーツ作品の展示や音楽ライブ、ライブペイントなどのパフォーマンスを提供。札幌駅前通まちづくり会社の協力のもと、周辺施設を巻き込み、様々なコンテンツを発信する場として活用する。

◆実施概要

日時/2020年8月予定



Event

メイン会期外事業

SAPPORO DRIVE IN THEATER(仮)

1990年代に日本でもブームとなった駐車場に巨大スクリーンを設置して映画を鑑賞するスポット「ドライブインシアター」を実施。新型コロナウィルスの影響によりシアターの使用が難しくなっている今、映画館やライブハウスなどのイベントスペースを利用せずに、大画面での映画鑑賞という共有体験を提供。

◆実施概要

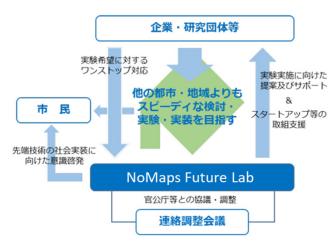
日時/未定

NOMAPS 2020

事業内容/Exhibition & Experiment







Exhibition

Touch the NEW Square

札幌における多様な文化芸術活動の中心的な拠点であるとともに多くの交流が生まれ、新たなつながりや発想につながる札幌の新しいランドマーク・札幌市民交流プラザ。札幌における多様な文化芸術活動の中心的な拠点で、様々な技術の実験展示や参加型のイベントなどを展開予定です。

◆ 実 施 概 要

日時/2020年10月14日(水)~18日(日)

場所/札幌文化芸術交流センター SCARTS

*メイン展示会場は札幌創世スクエアですが、展開により会場が追加になる場合もございます。

Experiment

会期を問わず展開

NoMaps Future Lab

札幌を中心に北海道全域の超広域を舞台とし、

ローカルアセットをフル活用可能な先駆的実証実験プラットフォーム

NoMapsには、札幌市、北海道をはじめ、国の出先機関ら多様な官公庁や経済団体が 実行委員メンバーとして参画。

「NoMaps Future Lab」がワンストップ窓口となり、実証実験・社会実装における様々な規制や障壁を調整し、スムーズな連携ができる体制を整えています。

*実証実験の内容及び展開場所は調整中です。

Nomaps 2020



Meet-up

NoMaps Official Meet-up The Meeeeeeet!

NoMaps Business Conferenceの開催に合わせて、同会場で行われてきたたミートアップ「the Meeeeeeeet!」。全国から集まるカンファレンススピーカーを中心に、フランクな空間で一堂に会し、新しいビジネスチャンスにつながる交流の機会を設けてきました。

今年はビジネスカンファレンスのオンライン化に合わせて、こちらの「the Meeeeeeeet!」もオンラインを軸に開催。新たな出会いを創出します。

◆実施概要

日時/2020年10月14日(水)~16日(金)

※参加方法等は後日発表

◆会場情報

オンライン(予定)

ウィズコロナ下での"新しい交流様式"創出に向け、 NoMapsは実験的試みを仕掛けていきます。

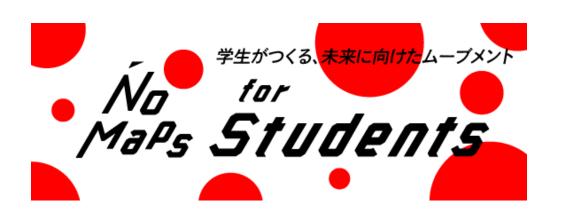
NoMapsの最も大きな価値は、多様な分野・職種・エリアで活躍する"現代の開拓者"たちが、未来を創るベースキャンプであるNoMapsで出会い、語り合い、意気投合して新たな動きを生み出してく【交流】にこそあったと考えています。

コロナ禍により、人と交流することに大きな制約を受けている現状に対して、NoMapsでは、その壁を超えウィズコロナ下での"新しい交流様式"を構築することを目指し、リアル/オンラインを問わず、実験的な試みを仕掛けていく予定です。

"新しい交流様式"を創出するチャレンジに、 NoMapsと一緒に取り組みませんか?

<アイデア・技術等のご提案をお待ちしています!>

NOMAPS 2020



若い力が描く未来を、NoMapsとともに

会期を問わず展開

NoMaps for Students

アイデアと技術で未来を切り拓く人たちのベースキャンプである『NoMaps』において、 年齢は関係ありません。しかしながら、未来の社会の担い手である学生が積極的に参画 する状況には未だ至ってはいないのが現状です。

NoMaps という場を学生にとって刺激的で意義深いものにしていくとともに、 NoMaps のリソースを活用し、学生の挑戦をより積極的にサポートしていくための枠組みして、

「NoMaps for Students」を設け、未来の札幌・北海道を創り出す学生のムーブメントを促していきます。

◆実施概要

【学生向け相談窓口の設置】

学生発のプロジェクトをNoMapsのコンテンツやネットワークで支援

【学生向け外部プログラムとの連携窓口の設置】

学生を対象とする外部プログラムと、NoMaps及びNoMapsに関心のある 学生らとのコラボレーションを推進

【学生による学生のための企画セッションの実施】

学生が主体となって学生自身のために企画をし、参加し、そこから新たな活動へとつなげていくためのセッションをNoMaps2020で実施

未来の札幌・北海道を創り出す 学生のムーブメントを起こしていく

NoMapsを通じて、札幌・北海道の学生の多様な挑戦のサポートや、学生向けに展開したい事業とのコラボレーションを進めていきます。

〇挑戦したいことがあり、NoMapsの支援を受けたい学生の方 〇NoMapsと一緒に学生向けの展開を検討したい企業・団体の方

7

【NoMaps学生窓口】

NoMaps公式Twitter宛に #**学生窓口** と記載して ダイレクトメッセージ (DM) をお送りください。

21



	10/14 WED	10/15 тни	10/16 FRI	10/17 SAT	10/18 SUN	
Conference		Business Conference 2020 イン配信を軸に一部SCARTS会場で公開配信等	を実施予定)			
	その他、多数のセッション・ピッチコンテスト・ワークショップ等を実施予定 (会場:オンライン配信を軸に一部SCARTS会場で公開配信等を実施予定)					
Exhibition			Touch the NEW Square (会場:札幌文化芸術交流センター SCARTS)			
	第15回 札幌国際短編映画祭 (会場:オンライン配信を軸に、18日のみ札幌市民交流ブラザ クリエイティブスタジオでリアル上映会を実施予定)					
Event	期間中、実験的なイベントを複数実施予定 (会場:オンライン含め今後検討)					
Meet-up	期間中、NoMapsオフィシャルミートアップ「the Meeeeeeeeet!」他、複数の交流事業を実施予定 (会場:オンライン交流会を始め、SCARTS会場その他のコミュニティスベースなどを活用予定)					
Experiment		期「	間中の実施に向けて調整	†		



常識を脱ぎ捨てよう。

NoMapsは、新しい価値と出会いを探す場所。 リラックスした空気の中で生まれる、 自由でクリエイティブな発想を大切にしたいから。

NoMapsは、「No Dress Code」。 リラックスできる自由な服装でご参加ください。





<沿 革>

2015年12月	準備委員会発足
2016年 4月	NoMaps実行委員会設立
2016年10月	NoMaps2016 プレ開催
2017年10月	NoMaps2017(本格開催第1回)
	メイン会期11日間開催
2018年10月	NoMaps2018(第2回)
	メイン会期5日間開催
2019年10月	NoMaps2019(第3回)
	メイン会期5日間開催
2020年10月	NoMaps2020(第4回)
	オンライン軸にメイン会期5日間開催予定

<お問い合わせ>

NoMaps実行委員会 事務局

〒003-0005

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

インタークロス・クリエイティブ・センター2FH

TEL: 011-812-2000 FAX: 011-812-2001

E-mail: info@no-maps.jp
URL: https://no-maps.jp

※本企画書に掲載されている情報は一部調整中の内容が含まれています